



ヒルズガーデンクリニック 元気だより

第 **3** 号
平成24年
5月1日

尿もれ 頻尿 排尿困難 前立腺検査

ヒルズガーデンクリニック

開院1周年のご挨拶



平成24年5月9日は、クリニック開業一周年記念日です。

クリニックを実際に開ける前は、スタッフを集めることができるか、医療ミスは起きないだろうか、施設に不備はないだろうか、患者さんは何人来ていただけるのか、ちゃんと経営していけるのか…など、いろいろな不安を抱える日々でした。

この1年で当院へは、1,643人の新患患者の方々に受診いただきました。そして、受診いただいた延患者数は、7,295人でした。実際に開業してみますと、お陰様で、よいスタッフに恵まれ、予想以上に多くの患者さんに来ていただき、経営のバランスも何とかとれそうな状態となりました。最近では来院して下さる皆さんと共に共有できる喜びを感じながら毎日診察しています。これは勤務医時代には感じることはできなかった感覚で開業した者にしか味わえない醍醐味なのであろうと思っています。

また、開院当初に皆様から「開院待っていたよ」「この地域で開業してくれて良かったよ」とたくさんの温かいお言葉を頂き、とても胸を打たれたことを今でも鮮明に思い出します。この励ましのお言葉は、強い応援メッセージとして私たちの気持ちを支え、頑張る原動力になっております。私の個人的感想としましては、開院初年度でもあり、光陰矢の如くあわただしく過ぎ去った1年でした。いまその速さには驚くばかりです。

このような順調な滑り出しができたのは、患者さんを紹介してくださいましたメディカルプラザ大道中央、首里城下町クリニック、那覇市立病院泌尿器科、そして、医療連携していただいている病院、診療所の先生やスタッフの方々、調剤薬局の皆様、当院とお付き合いさせていただいている製薬会社、製薬卸会社、医療機器会社、各種委託業者の皆様方の表に表れない力によるものと思っています。志茂建設に作っていただいたクリニックは、不満を感じさせない使い心地で、未だ新築の輝きを保っています。優秀なスタッフのお陰で、患者さんの負担となるようなミスもなく診療を行うことができました。本当にありがとうございます。

当クリニックは、泌尿器科一般の診療はもとより、前立腺がんや頻尿や排尿困難、尿失禁などの排尿障害を特に専門とし、前立腺がんに関しては沖縄全県から患者さんが集まるような施設を目指しています。未だ人としても未熟ゆえ、決してこれまで満点で誉められたものでもございませんが、『自分の家族・親戚を診るつもりで』と常に自分に言い聞かせ、私を信頼して下さる患者様のためにも最良の結果を出し、最後は笑顔で喜び合い、当クリニックを選んで正解だったと思われるように頑張っています。

最近ではホームページ(<http://www.hillsgc.jp/>)を来院のきっかけにして下さる方や時々ホームページ見ますなどと声をかけていただくケースも増えてきました。当院のホームページでは「こんな症状ありませんか?」や「院長ブログ」なども設けておりますので、そちらもお読みいただくと幸いです。

また、昨年7月より、ラジオ沖縄の「シッ得! ナッ得! 泌尿器科」(13:15~)、RBCラジオの「健康花盛り」(21:00~)という番組の月~金曜日コメンテーターを務めております。泌尿器科で扱っている疾患や点滴療法などについて、専門的な用語を使わず、気軽に聴ける内容を心がけていますので、機会があれば、是非聴いてみてください。

「開院1周年のご挨拶」が、気がつけば冗長としたご挨拶になってしまいました。最後までお読みいただきどうもありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

長いようで短かったこの1年



【副院長:前田 浩之】

2011年5月9日(月)ヒルズガーデンクリニック開院。あれから早や1年がたちました。

2011年5月は昨日のようでもあり数年前のようでもあります。当初は数名だった外来患者数が順調に増加して今では待ち時間が生じて皆様方にご迷惑をかけることもある状態になり、今後いっそうの努力・改善が必要だと感じています。

この1-2年を振り返ると、数年毎に転勤する総合病院勤務を終了し、今後長きに渡り働いていくクリニックを創るという、大きな転換期に入ったと感じます。

諸先輩方とくらべまだまだ若輩者の私ですが、40年そこそこの人生の中での大きな転機をいくつか挙げると、琉球大学医学部入学、学生時代の病院実習での秦野先生(もと琉大泌尿器科助教授)との出会い、結婚、ヒルズガーデンクリニック開院の4つがあります。私の中ではどれも大きな転機で、開院自体はまだ一番大きな転機と感じているわけではありません。しかし、社会人として働き始めて10年余りのあいだ想像すらしたことのなかったクリニック開業はまだまだ始まったばかりです。これからの頑張り次第ではこの転機はまだまだ大きく成長し、30-40年後に振り返った時にはもっとも大きな転機だったと感じられるよう頑張りたいと思います。

追伸:私の趣味は“海”で遊ぶことです。ここ数年はシーカヤックからのルアーフィッシングが中心となっています。去年は遊びに行ける日と週末の天気がかみ合わないことが多く、目標としていたインリーフでの60cm upのタマンを釣り上げることができていません。今年こそはチムドンドンする週末を迎えたいと思います。



これからも皆様の為に全力を尽くします！がんばります！

【事務長:喜納 安幸】

当院ヒルズガーデンクリニックが、平成23年5月9日に開院して、おかげさまで一周年を迎えることができました。これもひとえに皆様の温かいご支援の賜物であります。

思い起こせば、開院当初は患者様の数も少なく、私自身も診療所を経験するのは初めてで、これからどうなるのかと不安ではありましたが、周りの皆様にお力添えをもらい一年目を迎えることができ、大変嬉しく思えます。

まだまだこれかも、患者様の為に病院の発展・向上に務め、私自身も医療事務という立場から、患者様のお力になれるよう日々努力して参りたいと存じます。そして、患者様に信頼される病院、質の高い医療サービスを提供できるよう職員一丸となって業務に励んで参りたいと存じます。

これからも皆様の温かいご支援、ご協力を頂けますよう宜しくお願い申し上げます。



看護師三人衆より開院一周年の御挨拶

【看護師長:呉屋高宏】

5月の開院より一年が経ちました。去年は日本が大きく揺れた一年でした。

いろいろな意味で忘れられない一年となりました。今は看護師3人(川上・呉屋・金城)での小さな看護部ではありますが少しずつでも大きく増やしていきたいと考えています。

“愛嬌があって” “味のある” “愛らしい” 『トリプルA!』の看護師集団を目指します！

看護師という立場から患者様にひとつでも多くお役に立つことができるよう看護師一同励んでいきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。